



【プレスリリース】

2008年9月18日

**2008年LAオートショー 11月19日開催
～世界初披露となるモデルは20以上～**

2008年ロサンゼルス(LA)オートショーが2ヶ月後の11月19日(水)、20日(木)にプレスデーを迎えます。今回のショーの特徴は下記の通りとなります。

●市販車やコンセプトカーの世界初の披露が20モデル以上

下記の14ブランドが世界初披露のモデルを発表展示します。

ベントレー、フォード、GM、ホンダ、ヒュンダイ、インフィニティ、ランボルギーニ、レクサス、マツダ、ミニ、日産、ポルシェ、スパイカー、フォルクスワーゲン

世界初披露は20モデル以上、北米初披露は16モデル以上となり、主なモデルは下記のとおりです。

世界初披露：
・フォード 次期型マスタング
・日産 次期型Z

北米初披露：
・ホンダ インサイト(ハイブリッド・コンセプトカー)
・フェラーリ カリフォルニア(ハード・トップ・コンパティブル)

●デザインと環境にフォーカス

今回のショーでは、従来通り、自動車メーカー各社によるデザインコンテストである「デザイン・チャレンジ」も開催されます。同時に、環境に配慮したグリーン技術にフォーカスをあて、代替燃料車の最新動向をご覧になれます。デザインと環境対応技術に関して、最先端の情報をご提供できるのも今回のショーの大きな特徴です。

特に、環境に関しましては、グローバルレベルで意識が高まり低燃費車の需要も急増しております。そのような中、北米最大の環境・自動車雑誌「Green Car Journal」は、2005年から環境にやさしいクルマを選出するGCOY賞(Green Car of The Year)を創設し、毎年LAオートショーで発表しております。

数多くの車両の中から5車の候補車両を選定、公表し、11月20日のプレスデー最終日にGCOY受賞車が発表されます。

【詳しくは下記のリンクにてGCOYの参考資料をご参照下さい】

http://www.laautoshow.com/20080827_GCOY2009_J.pdf

なお、2008年 LA オートショーは、プレスデーが11月19日(水)～20日(木)、一般公開日は11月21日(金)～30日(日)までの10日間です。プレスデーの開幕イベント、自動車記者組合の朝食懇談会では日産自動車のカルロス・ゴーン氏が基調講演を行います。

■LA オートショーについて

LAオートショーは100年の歴史を誇りますが、秋の開催となってから、今年で3回目となります。プレスデーは11月19日(水)～20日(木)、一般公開日は21日(金)～30日(日)の10日間となります。

LAオートショーでは、LAという環境に関心が高い地域特性もあり、また自動車メーカー各社がデザインスタジオを設置している地域性もあり、デザインや環境に配慮した最新技術にフォーカスしています。

プレスパスの登録手続きは、9月15日に開始します。プレスパス登録やショー詳細は、今後、www.LAautoshow.com にて、順次ご案内してまいりますので、ご覧ください。

また、LAオートショーに関する様々な情報はプレスリリースとして、今後ともご提供してまいります。

■LAオートショーでの現地サポート

日本のジャーナリストの皆様への現地ご取材のサポートといたしまして、LAオートショーのPR代理店のフライシュマン・ヒラード・ジャパンのスタッフであるダグラス・フットが、11月19日、20日の2日間、オートショー会場にて下記サポートをさせていただきます。

- ・LAオートショー関係者、デザイン・チャレンジ関係者などへのインタビューのアレンジ
- ・英語／日本語の通訳
- ・日本語のプレスリリース配布、その他

つきましては、現地ご取材を予定される方は、事前に下記までご連絡いただければ幸いです。

■情報提供WEB

メディア向け情報

<http://www.laautoshow.com/Press.html>

メディア登録

<http://register.laautoshow.com/>

リリース(英・独・日)

<http://www.laautoshow.com/PressReleases.html>

本プレスリリースに関するお問い合わせ先:

フライシュマン・ヒラード・ジャパン株式会社

ダグラス・フット 03-3524-4622 / douglas.foote@fleishman.com

山崎雅之 03-3524-4610 / masayuki.yamazaki@fleishman.com